

学生インタビュー

長崎特有の坂や階段も慣れず、がんばりましょう

医学部2年 龍知歩さん



FLANには、せっかく医学部生になったのだから、実践的な救急医療を学びたいと思って1年後期から入りました。活動だけでなく、試験強会してくれるのがありがたいです。福岡出身なので、まず、長崎の坂や階段には鍛えられましたね！初めて坂本キャンパスに行くと「うわー、これを毎日のぼるんだー」と、1、2年は文教キャンパスへも通いますが、思ったより近い。他の大学の話を聞くと、キャンパス同士がものすごく離れているケースもあるとか。大学と高校の一番の違いは、一問一答じゃないこと。参考書の後ろに答えがないのが当たり前で、自分でそれを探して文章を組み立てるのが新鮮な驚きでした。考える力が必要ですね。でも1年の前期は、正直、何もつかめずに終わったような気がします。サークルに入ってちょっと落ち着いてきたかな。

Student Interview

学部らしさの出る「勉強系」サークル

長大のサークルのなかには、学部の特徴が全面に出た、いわゆる「勉強系」サークルもあります。医学部の救急救命サークル「FLAN」もその一つ。ある医学部生が交通事故現場に遭遇し、「医学を学んでいる自分が何も手伝えなかった」という思いがきっかけで誕生しました。現在、医学部生を中心に29名が在籍し、一次救命処置などのワークショップを学内や中学校で開いたり、病院のER(緊急救命室)の見学したりするなど、活発に活動中です。医学部以外にも工学部にはロボットサークルやメカガール部などが存在します。



卒業生から新入生へ家具や家電のリサイクル

新入生や留学生に人気のあるリユース市は、毎年3月半ば、創設16年目のサークル「つじやすみん」が主催しています。卒業生から引き取った家電や家具を、新入生に優先的に譲り、リヤカーでの配達も行ってくれるというありがたいシステムなのです。



健康診断ではメンタルチェックも

文教キャンパスの保健・医療推進センターの4月は大忙し。中旬から下旬にかけて学生全員の定期健康診断が実施されるからです。なかでも新1年生は身体測定や血圧測定のほか、内科診療やメンタル健診も。健康診断の結果は、約1ヵ月後、各キャンパスの自動発行機から自分で取り出します。

あなたの健康状態は○△□です。



新しい長大生ライフのスタートをみんなが応援しています

入学式が終わるとすぐに始まるのがオリエンテーション。このあたりから自分自身で情報収集しないと戸惑うこととなります。健康診断、学年や学部ごとの合宿をはじめ、やるべきことは意外と多く、目の回る忙しさです。特に1年生は、どの学部でも週3日間は文教キャンパスでの教養教育、残り2日間は各学部での専門教育を受けることとなります。文教以外のキャンパスの学生にとっては変則的な動きになり、移動時間のロスや単位の取りこぼしに注意が必要です。

大学生活にはサークル活動も欠かせません。長大には公式のものだけでも229のサークルが存在します。特に3年、4年で本格的になる長時間の実習や実験は体力勝負ですから、今から積極的に体を鍛えるべし。またサークルで培われる先輩とのタテの人間関係は、日常生活の悩みから試験対策までをフォローしてくれる大切なネットワークとなります。そのため、複数のサークルをかけもちしている学生も多いのです。

入学試験を突破すると、晴れて大学生活のスタートです。自宅通学以外の学生の場合、まずは住まい探しや新生活の準備から。長崎大学の3つのキャンパスは、いずれも住宅街に位置しており、周辺には学生向けのアパートもたくさんあります。家賃相場は少々高めですが、生活費の節約は工夫次第。例えば、生協が発行している食事カードを使用することで食費は抑えられますし、昨年リニューアルした附属図書館では授業計画(シラバス)に則った教材がふんだんに活用できます。また、サークル「つじやすみん」のリユース市では、卒業生から譲られた家電や家具を新入生が優先的に入手できます。



これが授業計画「シラバス」

各学部が発行する授業計画「シラバス」。それぞれの学年の授業の時間割、カリキュラム内容、必要な教科書まで一目瞭然。冊子で配布する医学部医学科のシラバスの表紙には毎年、開学の祖であるボンベ先生の「ひとたびこの職務を選んだ以上、もはや医師は自分自身のものではなく、病める人のものである」という言葉が刷り込まれています。この言葉を信念に、6年間+研修医の長い道のりを歩いていくんですね。

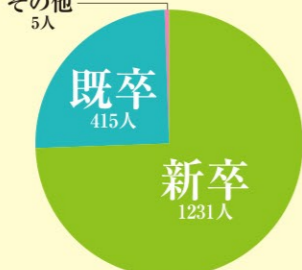


グラフで見る! 新入生の傾向

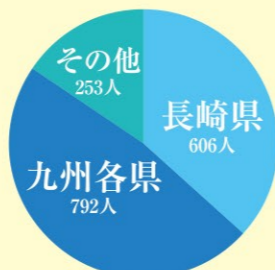
男女比



新卒既卒



出身県



これが今年度の新入生の内訳データ。県内と県外のシェアは4:6なんだ。



1年生

医学部3年 荒木季紗さん



レポート作成や附属図書館の本の予約などにもパソコンは欠かせません。

今年度の新一年生からパソコン必携

平成26年度の1年生からノートパソコン必携となりました。そのため大学生協ではかなり安く購入できます。また、貸与サービスも実施されています。

先輩の愛の早起きトレーニング

水産学部生で作る学友会は、学部祭である「鴻洋祭」の実施や海浜清掃など、長大の中でも自主活動がかなり活発。こちらでは学部の新入生のために、入学早々「早起きトレーニング」なるものを行っています。とっても「しごき」じゃありません。サッカーなど、スポーツを通じて新入生や上級生と交流し、大学生活に慣れてもらおうという趣旨。県外生の多い水産学部らしい心遣いですね。



僕らの池も学友会が掃除してくれるんだよ。

